

「9月」がタイトルにはいった歌

校長 和内 正也

9月は英語ではSeptember、「セプテンバー」と読みます。9月(セプテンバー)がタイトルにはいつている歌が以前から気になっていましたので、良い機会と思って調べてみました。



9月10日(土) 十五夜

一風堂「すみれ September Love」、化粧品のコマーシャルソングになりました。竹内まりや「SEPTEMBER」、この歌もコマーシャルで使われました。アース・ウィンド&ファイヤー「September」は外国の歌。太田裕美「九月の雨」、松任谷由実「9月には帰らない」。私が知っている歌はこのぐらい(古い歌ばかりでごめんなさい)。調べるとさらに出てきまし

た。サザンオールスターズ「湘南SEPTEMBER」、aiko「September」、大原櫻子「September」、RADWIMPS「セプテンバーさん」、グリーン・デイ「WAKE ME UP WHEN SEPTEMBER ENDS」などなど…。

「9月」という言葉がなぜ曲のタイトルになるのでしょうか。アメリカでは夏休みは学年末休みにあたり、9月から新しい学年が始まります。日本の「4月」の位置となりますので、9月がタイトルになるのだらうと思いました。日本においては卒業となる3月や、4月(エイプリル)がタイトルやテーマとなる歌はとても多いです。

次に、一般的に日本では8月末までが夏休みで、9月1日から学校の授業が始まります。夏休みやその思い出に区切りをつけるのが9月となるのでしょうか。タイトルでなくても「9月になれば～」といった歌詞が出てくる歌があれこれあります。

最後に日本での季節感として、9月当初は暑い日が続くものの、だんだん涼しくなっていきます。9月は夏から秋に移る月です。さわやかだけれど少しセンチメンタル(感傷的、感じやすく涙もろいさま)も感じられる、私たちは9月をそのような月と考えているのではないのでしょうか。



9月23日(金) 秋分の日

夏休みが終わり、授業が再開しました。今年の夏休みの思い出に区切りをつけて、「実りの秋」、「読書の秋」、「食欲の秋」、「スポーツの秋」、「芸術の秋」、「天高く馬肥ゆる秋」、等々昔から言われてきたさわやかな季節に向かって進んでまいります。あらためてどうぞよろしく願いいたします。

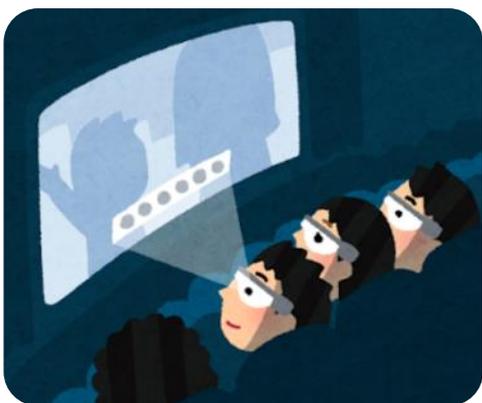
映画鑑賞

～本校・センター院内学級～

センター院内学級では、『なつやすみえいがかい』を開き、子どもたちに大人気の映画を観ました。

プロジェクターを使ってスクリーンで映し、スピーカーも用意して、映画館さながらの鑑賞となりました。

幼児さんも一緒に映画を楽しむことができました。



福浦シーパラダイス

～福浦～



院内学級の廊下を海の世界に！

上の写真と下の写真、同じ場所なのですが、ブラックライトを使うと雰囲気が変わります。作品にちなんで、音楽では「海の声」を合奏しました♪

9月1日は防災の日です。避難するときの約束は、「おかしも」です。



9月の予定

19日(月) 敬老の日

23日(金) 秋分の日

その他の予定は、各院内学級よりお知らせします。



サイコロ作り

～訪問指導学級～

工作用紙で立方体を作りました。

テープをまっすぐ貼ることを意識し、きれいに貼ることができました。

完成后、サイコロに0～9の好きな数字を書きました。2つのサイコロを使ってかけ算のゲームをしました。

